



安全安心な社会を創る建設技術を紹介します！

第 28 回 茨城会イブニングセミナー

主催：(公社)土木学会関東支部茨城会

土木学会関東支部茨城会では、都市空間の安全安心を創る様々な建設技術について、最先端の研究者・技術者をお招きして勉強する会を広く一般に公開しています。業務との関係を考慮しまして、仕事帰りに勉強できるよう、夕方 18:00 開会のイブニングセミナー形式を取っています。私どもが安心して暮らすことのできる社会を創るための建設技術を多くの方々に知って頂きたい、参加費は無料とし（会場準備の関係上事前登録制）、技術者の継続学習への貢献を考え、希望者には土木学会 CPD 単位をお渡ししております。この度は下に示す講師による講演を企画いたしました。多くの皆様のご参加をお待ちしております。どうぞお気軽に参加登録を頂ければと存じます。

○開催日時：2025 年 6 月 13 日（金） 18:15～ 受付：18:00～

○場 所：(一社)茨城県産業会館 2 階研修室（水戸市桜川 2-2-35）

○プログラム：

18:15～ 開会

ごあいさつ（公社）土木学会関東支部茨城会 会長 小柳 武和（茨城大学名誉教授）

18:20～

演題：「地盤工学の知見に基づいた住民対話型最終処分場運営の在り方について」

講演者：一般財団法人 茨城県環境保全事業団 副所長 井上 三喜夫 氏

概要：産業廃棄物最終処分場は、社会経済活動に不可欠なインフラ設備であるが、住民による反対運動が起こるケースが多いため、建設的な対話が成立しにくい状況にある。茨城県環境保全事業団では、「エコフロンティアかさま」を整備・運営するにあたって、「科学的根拠に基づいた住民とのリスクコミュニケーション」を進めるため、地盤工学などの技術的助言を受けられるよう「環境保全委員会」を設置して対応にあたってきた。

今回は、処分場整備に特有な問題である、地下水汚染への懸念や埋め立て地盤の安定性への懸念などに対して、地盤工学的知見をもとに、住民とのリスクコミュニケーションを行った事例について紹介する。

19:30 閉会

○参加費：無料（事前登録制、連絡先は下記）

○特典：希望者には土木学会 CPD 単位が発行されます（申請中）

単位ご希望の方はセミナー開催当日申請方法をご案内いたします

○申込方法：下記ウェブページより参加登録をお願いいたします

<https://forms.gle/qajSKmPmJB4u82bm7>

○申込期限：2025 年 6 月 6 日（金）

※定員に達し次第、締切とさせていただきます

※出席確認時の混乱を避けるため、おひとり様ずつのお申込みをお願いいたします

メールアドレスは重複しても構いません

※感染症の流行状況により、開催の延期もしくは中止のご案内をする場合がありますことをあらかじめご了承ください

○連絡先：〒316-8511 日立市中成沢町 4-12-1 茨城大学日立キャンパス

公益社団法人 土木学会関東支部茨城会事務局 担当：曾我部

E-mail: jsce.ibaraki@gmail.com

